

# 公益財団法人 石川県県民ボランティアセンター 中期目標

(実施期間 令和3年度～令和7年度)

## 1 団体の設立目的

県民がボランティア活動により参加しやすい環境づくりを進め、もって活力ある地域社会づくりに寄与することを目的としています。

## 2 団体の果たすべき役割

県民ボランティア基金を活用し、県民がボランティア活動に参加しやすい環境づくりを推進するための各種事業を実施するほか、県内で大規模災害が発生したときには、「県災害対策ボランティア本部」を設置し、災害ボランティア活動への様々な支援を行います。

## 3 事業内容

### (1) 相談事業

ボランティア活動などについての相談窓口の設置

### (2) 財政的支援事業

ボランティア保険料の助成、災害ボランティア活動に関する必要物品の備蓄

### (3) 情報収集・提供事業

県内のボランティア団体についての情報収集、団体間の交流や連携を深めるための交流名簿の作成、ホームページによるセンター事業・ボランティア情報等の発信

### (4) 普及・啓発事業

ボランティアに関する講習会等への助成、学生等災害ボランティアリーダーの育成、災害対策ボランティア本部・設置運営訓練など

### (5) 県受託事業

NPO活動支援センターの管理・運営、災害ボランティアコーディネーター養成研修会等の実施

## 4 現状と課題

### (1) 現状

ボランティア活動の重要性や必要性については大きく社会に認識されているところであり、当財団においても毎年度一定数のボランティア等に関する相談や助成金を活用して普及しているところです。

### (2) 課題

- ・ ボランティア等に関心がある方の中には、地理的な理由等により来所相談が難しい方もおり、また相談内容によっては電話やメールでは十分な対応ができないことが課題であると考えています。
- ・ ボランティア等の活動を行っている団体の中には、当財団の助成金制度を知らない団体もあり、制度周知のための情報発信が十分でないことが課題であると考えています。

## 5 中期目標

### (1) 中期目標

① 相談件数について、過去3年平均の300件を維持します。
② ボランティア講習会等助成について、過去3年平均の実績数7団体を維持します。

### (2) 測定指標と目標値

測定指標	基準値 (H29～R1平均)	中間目標値 (R5)	最終目標値 (R7)
① 相談件数	300件	300件	300件
② ボランティア講習会等 助成への応募団体数	7団体	7団体	7団体

## 6 目標達成に向けた具体的な取組内容

### (1) 利用促進に向けた取り組み

- ・ 来所相談に加えて、新たに Zoom を用いたオンライン相談を実施します。
- ・ 県民がボランティア活動により参加しやすい環境づくりを進めるために、ボランティアに関する事業を引き続き積極的に実施します。

## 参考資料(団体の概要)

### 1 団体の基本的情報

団体名	公益財団法人石川県県民ボランティアセンター
所在地	金沢市香林坊2丁目4番30号
設立年月日	平成9年10月28日
代表者	理事長 酒井 雅洋
県所管課	県民交流課
設立に係る根拠法令等	民法、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律
団体の沿革	<p>平成9年1月に発生した「日本海重油流出事故」において、県内外から約10万人のボランティアが集まり、重油回収作業等に取り組みました。</p> <p>このような災害を契機として、平成9年10月に県民のボランティア活動への理解促進や参加しやすい環境づくりを目的に財団法人石川県県民ボランティアセンターが設立されました。</p> <p>また、平成25年4月1日には公益財団法人へと移行しました。</p>

### 2 出資者、出資額等

出資者	出資額 (千円)	比率 (%)
石川県	30,000	100.0
基本財産 (資本金) 計	30,000	100.0

### 3 役職員の状況

(単位：人)

常勤役員		常勤職員	9
うち県OB		うち県OB	
うち県派遣		うち県派遣	9
非常勤役員	14	非常勤職員	4
役員 計	14	職員 計	13